

「川崎市すまい・いかすプロジェクト」における連携について

このたび、川崎信用金庫は、川崎市が住宅施策としてスタートする「川崎市すまい・いかすプロジェクト」の取組みに賛同し、「川崎市すまい・いかすサポーター」として連携協力いたします。

《「川崎市すまい・いかすプロジェクト」の目的》

子育て世代へのゆとりある住まいの提供、住まいを活かした豊かな高齢期の実現を目指し、既存戸建住宅をはじめとした住宅ストックの活用・世代間循環の促進に取り組むもの。

《高齢化の進行にともなう住宅相談の増加》

- 介護が発生したため、自宅を売却し、高齢者向け住宅に転居を考えている。
- 子どもが独立したので、今の戸建て住宅は広すぎて転居しようと考えている。
- 万が一のことが起きても、自宅を引き継ぐ者がいないので売却を考えている。など

お客さまの高齢化が進行する中で、相続対策や認知症対策等にかかる「老後の住まい」に関する上記のような相談が増加傾向にあります。

このようなご相談に対し、本プロジェクトを通じて発信される情報等を適時適切に提供してまいります。

《当金庫の高齢者向け支援に対するその他の主な取組み》

- 川崎市地域見守りネットワーク事業への参加
- 無料相続相談サービスの提供
- 成年後見制度取次ぎサービスの提供
- 後見制度支援預金の提供
- 認知症保険の提供
- 生前贈与商品の提供

長寿高齢化が進む中、川崎信用金庫は地域金融機関として、ご高齢のお客さまに「安心してお取引いただける金融機関」を目指してまいります。

以上

本件に関するお問合せ先

044-220-2202

川崎信用金庫 業務部

吉田英和